

会 議 要 旨

会 議 名 (審 議 会 等)		令和6年度南あわじ市文化財保護審議会
事 務 局 (担 当 課)		南あわじ市教育委員会 社会教育課
開 催 日 時		令和7年3月26日(水) 14時00分～16時45分
開 催 場 所		南あわじ市役所第2別館第5会議室
出席者	委 員	堀部るみ子、竹田俊道、正井良徳、小野昌一、岡崎正信、前田拓也、関口功、木田徹、吉田文洋
	事 務 局	眞野匡史(社会教育課長) 郷野仁史(社会教育課主幹) 山崎裕司(埋蔵文化財事務所調査員)
議 事		(1) 市内の戦争遺跡をまとめた子ども向けパンフレットについて
議 事 要 旨		別紙のとおり

第7回南あわじ市文化財保護審議会 議事要旨

○ 議 事

(1) 市内の戦争遺跡をまとめた子ども向けパンフレットについて

パンフレット案の確認について確認・修正を行った

- ・活用方法について、公共施設（市内小中学校の図書室・図書館・玉青館・若人の広場・地区公民館、道の駅うずしお・うずまちテラス・大鳴門橋記念館・陸の港西淡・イングランドの丘）への設置、子ども向け公開講座での配布、小学生のタブレット端末へのデータ掲載、市ホームページへの掲載が考えられる。
- ・A2 サイズの用紙に両面コピーとなるので、印刷は業者で行い、1,000 部を印刷予定。

(2) 戦争遺跡の啓発と平和教育について

- ・鳴門海峡を通過しようとした軍艦を沈める目的で設置され、自分たちで日本を守るという精神がうかがえる遺跡である。
- ・砲台も〇〇飛行場も戦争に対する備えで設置された。戦争が無ければ無駄な労力を使う必要はなかった。動員された人たちの苦労を思う。
- ・砲台や大砲などの軍事施設を使わなくてもよい世の中をつくるために、外交力が求められる。
- ・広島では語り部がおり、経験された方の話を聞く機会が子ども達にあればよい。